

年間授業計画

高等学校 令和6年度（1学年用）教科 国語 科目 現代の国語

教 科： 国語 科 目： 現代の国語 単位数： 3 単位
対象学年組：第 1 学年 A 組
教科担当者：（A組：則竹 ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ）
使用教科書：（『高等学校 新編 現代の国語』（第一学習社））

教科 国語 の目標：
【知 識 及 び 技 能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
【学びに向かう力、人間性等】言葉への認識を深め、言語文化の担い手としての自覚をもち、国語を尊重してその能力向上を図る態度を身に付ける。

科目 現代の国語	の目標：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】
言葉の特徴や使い方に関して理解し、常用漢字の読み書きに慣れ、文、話、文章の組立て方、接続の仕方を身に付ける。話や文章に含まれている情報の扱い方を理解する。我が国の言語文化に関して、実社会との関わりを考えるための読書習慣を身に付ける。	話すこと・書くことに関しては、目的や意図、また場に応じて、望ましい論理の展開や表現ができるようにする。また、聞くこと・読むことに関しては、叙述を的確に捉え、要旨や要点を把握することができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたって、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。また、生活や人生について考えを深め、人間性を豊かにし、たくましく生きる意志を培う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			話・聞	書	読					
1 学 期	単元「言語としてのピクトグラム」 【知識及び技能】ピクトグラムが持つ「言語」としての機能を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】言語表現の多様性について考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】学習に主体的に取り組む。	・指導事項 言語表現の多様性について考えを深める。 ・教材 教科書「言語としてのピクトグラム」 ・学習プリント、スマートスクール端末を活用する。			○	単元「言語としてのピクトグラム」 【知識及び技能】ピクトグラムが持つ「言語」としての機能を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】言語表現の多様性についての考えを理解している。 【学びに向かう力、人間性等】学習に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	9
	単元「国語表記の基礎」 【知識及び技能】①漢字、②国語の表記（五十音図、現代仮名遣いの要領、符号・数字・読点等の扱い）の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】漢字や国語の表記に対して興味を抱き、表記の働きを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】学習に主体的に取り組む。	・指導事項 ・教材 教科書「資料編」 ・学習プリント、スマートスクール端末を活用する。		○		【知・技】①漢字について、読み・書き・意味・由来等について理解し、漢字を正しく運用する力を身に付けている。 ②国語の表記法について、五十音図、現代仮名遣いの要領、符号・数字・読点の扱い等を正しく理解し、表記法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】自分の考えを正確に伝える手段として漢字を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】学習に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
	単元「ピクトグラムの挿絵化」 【知識及び技能】ピクトグラムの機能について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】ピクトグラムの機能についての自分の考えを正確に読み手や聞き手に伝える方法を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】学習に主体的に取り組む。	・指導事項 実際に使われているピクトグラムや、「ピクトグラムの挿絵化」について、実際の写真例を基に、「ピクトグラムの挿絵化」の問題点を整理して資料にまとめ、発表する。 ・教材 教科書「ピクトグラムの挿絵化」 ・学習プリント、スマートスクール端末を活用する。		○		【知識及び技能】ピクトグラムの機能について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】ピクトグラムの機能についての自分の考えを正確に聞き手に伝える方法を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】聞き手や話し手の活動に対して、主体的・意欲的に取り組んでいる。	○	○	○	9
	単元「十六歳のとき」 【知識及び技能】自己の体験談を他者に伝えるために用いられる言葉の特徴や使い方、情報の使い方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】筆者の体験に対して興味を抱き、筆者の行動を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】学習に主体的に取り組む。	・指導事項 筆者の体験を読むことで、筆者の体験を追体験し、自己を相対化する視点を獲得する。 ・教材 教科書「十六歳のとき」 ・学習プリント、スマートスクール端末を活用する。			○	【知識及び技能】自己の体験談を他者に伝えるために用いられる言葉の特徴や使い方、情報の使い方を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】筆者の体験に対して興味を抱き、筆者の行動を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】学習に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	9
	単元「漢字学習」 【知識及び技能】漢字の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】漢字の働きに対して興味を抱き、考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】学習に主体的に取り組む。	・指導事項 ・教材「漢字学習問題集」 ・学習プリント、スマートスクール端末を活用する。		○		【知・技】漢字について、読み・書き・意味・由来等について理解し、漢字を正しく運用する力を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】自分の考えを正確に伝える手段として漢字を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】学習に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	7
定期考査							○	○		1

[illegible]